

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点など	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1	利用状況に応じたスペース調整を行っている。	利用人数に応じた空間確保の工夫が必要。
	2 職員の配置数は適切であるか	4	1	状況に応じて職員配置を調整している。	個別対応時の人員不足への対策が必要。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2	利用児の特性に応じた安全確保に努めている。	個別対応時の人員不足への対策が必要。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5		朝礼や会議を通して情報共有と改善を図る。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5		定期的に実施し意見を業務改善に反映している。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5		ホームページや掲示にて情報公開している。	
	7 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5		定期的な研修を実施し資質向上を図っている。	
適切な支援の提供	8 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	5		聞き取りを基にニーズを整理し計画を作成している。	
	9 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5		ツールを活用し客観的な評価を行っている。	
	10 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5		職員間で意見を出し合い協働で立案している。	
	11 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5		活動内容を見直し変化を持たせている。	
	12 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5		利用時間や状況に応じ柔軟に課題設定している。	
	13 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5		状況に応じて個別と集団活動を組み合わせ作成している。	
	14 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5		事前に役割分担と支援内容を共有している。	
	15 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか	5		振り返りを行い気づきを共有している。	
	16 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5		支援記録を統一し振り返りに活用している。	
	17 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5		定期的に評価し支援内容の見直し実施している。	
18 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	4	1	基本活動を踏まえ支援内容に反映している。	職員間で理解度に差がないよう周知が必要。	
関係機関や保護者との連携	19 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5		完全理解のある職員が会議に参加している。	
	20 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5		学校と情報共有し連携体制を構築している。	
	21 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	関係機関と情報共有し支援に活用している。	関係機関との情報共有体制の強化が必要。
	22 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	外部研修や助言を受け支援に反映している。	外部機関との連携機会をさらに増やす必要。
	23 地域の協議会等へ積極的に参加しているか	5		地域の協議会へ定期的に参加している。	
	24 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		連絡帳等で日々の様子を共有している。	
	25 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	1	4		保護者支援の機会を計画的に設ける必要。
保護者への説明責任等	26 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5		契約時に書面を用いて丁寧に説明している。	
	27 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	2	電話や面談で随時相談に対応している。	相談対応の体制や周知の強化が必要。
	28 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		5		今年度は実施にはいたらなかった。各家庭の状況が様々であるため、一堂に集むての交流会は難しい。
その他	29 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		迅速に対応し再発防止に努めている。	
	30 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	2	SNS等で活動内容を発信している。	定期的な情報発信の頻度向上が必要。
	31 個人情報に十分注意しているか	5		適切に管理し守秘義務を徹底している。	
	32 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5		個々に応じた方法で意思疎通を図っている。	
	33 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5		定期的に避難訓練を実施している。	
	34 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5		研修を行い意識向上と予防を徹底している。	
	35 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5		事例を共有し事故防止に活用している。	
	36 各種感染症に対する対策を行なっているか	5		ガイドラインに基づき対策を実施している。	